

令和元年海事代理士試験口述問題及び模範解答

【船員法】

凡例：「法」とは、船員法をいう。

「規則」とは、船員法施行規則をいう。

問 法第4条に規定される「給料」の定義を答えよ。【法第4条第1項】

(模範解答)

船舶所有者が船員に対し一定の金額により定期に支払う報酬のうち基本となるべき固定給。

問 法第9条では、船長は航海の準備が終わったとき、どのようにしなければならないと規定されているか答えよ。【法第9条】

(模範解答)

遅滞なく発航し、且つ、必要がある場合を除いて、予定の航路を変更しないで到達港まで航行しなければならない。

問 未成年者でない日本人が船員手帳の交付の申請をする際、申請書に添付すべき書類のうち、自己の写真以外のものを2つ答えよ。【法第50条第4項・規則第29条第1項】

(模範解答)

- ・ 船舶所有者の発行する船員としての雇用関係(雇用の予約を含む。)を証する書類
- ・ 戸籍の謄本、抄本若しくは記載事項証明書又は住民基本台帳法(昭和四十二年法律第八十一号)に基づく住民票の写しであつて、氏名、性別、本籍及び生年月日を証するもの

問 平水区域を航行区域とする船舶で国内各港間のみを航海するものに初めて6箇月連続して勤務したとき、船舶所有者が船員に与えなければならない有給休暇の日数を答えよ。

【法第75条第2項】

(模範解答)

十日

問 法第82条の2に規定される衛生管理者を選任しなければならない漁船以外の船舶を答えよ。【法第82条の2】

(模範解答)

遠洋区域又は近海区域を航行区域とする総トン数三千トン以上の船舶

問 法第4条に規定される「労働時間」の定義を答えよ。【法第4条第2項】

(模範解答)

船員が職務上必要な作業に従事する時間(海員にあっては、上長の職務上の命令により作業に従事する時間に限る。)

問 法第13条に基づき、船舶が衝突したときに、船長がとるべき処置は何か。【法第13条】

(模範解答)

- ・ 互に人命及び船舶の救助に必要な手段を尽す。
- ・ 船舶の名称、所有者、船籍港、発航港及び到達港を告げる。

問 雇入契約の成立の届出をする際、提示すべき書類を2つ答えよ。【法第37条第2項・規則第19条第1項】

(模範解答)

- ・ 海員名簿
- ・ 船員手帳
- ・ 海技免状又は小型船舶操縦免許証その他の資格証明書を受有することを要する船員については、海技免状又は小型船舶操縦免許証その他の資格証明書

問 法第7章の有給休暇に関する規定が適用されない船舶を2つ答えよ。【法第79条】

(模範解答)

- ・ 漁船
- ・ 船舶所有者と同一の家庭に属する者のみを使用する船舶

問 船舶所有者が乗組員の中から、救命艇手を選任しなければならない船舶を2つ答えよ。【法第118条・救命艇手規則第1条】

(模範解答)

- ・ 旅客船
- ・ 旅客船以外の最大とう乗人員百人以上の船舶

【船舶法】

凡例：「法」とは、船舶法をいう。

「細則」とは、船舶法施行細則をいう。

「登記令」とは、船舶登記令をいう。

問 細則における船舶の種類を全て述べよ。【細則第1条第1項】

(模範解答)

- ・ 汽船

- ・ 帆船

問 船舶国籍証書の検認において、提出期日の延期が認められる場合を述べよ。

【法第 5 条の 2 第 3 項、細則第 30 条の 6】

(模範解答)

- ・ 船舶が外国にある場合
- ・ その他やむを得ない（正当な）事由

問 船舶国籍証書の書換又は再交付が必要となる場合についてそれぞれ述べよ。

【法第 11 条、第 12 条】

(模範解答)

(船舶国籍証書の書換について)

- ・ 船舶国籍証書の記載事項に変更を生じた場合
- ・ 船舶国籍証書が毀損した場合

(船舶国籍証書の再交付について)

- ・ 船舶国籍証書が滅失した場合

問 船舶国籍証書の検認を受けなければならない期日の定め方について全て述べよ。

【法第 5 条の 2】

(模範解答)

船舶国籍証書の交付を受けた日又は前回検認を受けた日から、総トン数 100 トン以上の鋼製船舶は 4 年を、総トン数 100 トン未満の鋼製船舶は 2 年を、木製船舶は 1 年を経過した後、国土交通大臣（管海官庁）の定める期日（又は船籍港を管轄する管海官庁により延期された期日）

問 日本船舶を取得してから船舶国籍証書の交付を受けるまでの所要の手續（誰が、どこに、何をすべきか）を順に述べよ。【法第 4 条、第 5 条、登記令第 4 条】

(模範解答)

- ・ 船舶所有者は、日本国内に船籍港を定め、船籍港を管轄する管海官庁に、当該船舶の総トン数の測度を申請しなければならない。
- ・ （測度を実施し船舶件名書謄本等が交付された後）船籍港を管轄する登記所に、当該船舶の所有権の保存登記を申請しなければならない。
- ・ （登記を行い登記済証交付後）管海官庁に、当該船舶の登録を申請しなければならない。

問 日本船舶は法令に別段の規定がある場合を除くほか、船舶国籍証書又は仮船舶国籍証書の交付を受けた後でなければ出来ないことを 2 つ述べよ。【法第 6 条】

(模範解答)

- ・ 日本の国旗を掲げること
- ・ (船舶を) 航行させること

問 船舶に標示すべき事項について、「名称(船名)」「総トン数」「その他の事項」以外全て述べよ。【法第7条】

(模範解答)

- ・ 船籍港
- ・ 番号(船舶番号)
- ・ 喫水の尺度

問 船舶所有者において錯誤又は遺漏があることを発見したときに、訂正の申請をすべき事項を全て述べよ。【細則第47条の2】

(模範解答)

- ・ 船舶件名書に記載された事項
- ・ 登録した事項
- ・ 船舶国籍証書又は仮船舶国籍証書に記載された事項

問 船舶法において、申請・提出先が船籍港を管轄する管海官庁とされている手続を全て述べよ。【法第4条、第5条の2第1項、第3項、第9条、細則第30条の5】

(模範解答)

- ・ 総トン数の測度申請
- ・ 総トン数の改測申請
- ・ 検認申請
- ・ 船舶国籍証書の提出期日(検認)の延期申請

問 船舶国籍証書の交付を受けている船舶が譲渡された場合の手続(誰が、どこに、何をすべきか)を順に述べよ。【法第10条、第11条、細則第31条、第35条、登記令第4条】

(模範解答)

- ・ 新たな所有者(譲受人)は、船籍港を管轄する登記所に、所有権移転の登記を申請しなければならない。
- ・ (登記後)管海官庁に、変更登録を申請しなければならない。
- ・ 変更登録と同時に、船舶国籍証書の書換を申請しなければならない。
- ・ (書換後は遅滞なく)書換前の船舶国籍証書を返還しなければならない。

【船舶職員及び小型船舶操縦者法】

凡例:「法」とは、船舶職員及び小型船舶操縦者法をいう。

「規則」とは、船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則をいう。

問 1級小型船舶操縦士の免許と2級小型船舶操縦士の免許を併用することができるか否か、述べよ。また、その理由を述べよ。【法第23条の6】

(模範解答)

できない。理由：1級小型船舶操縦士は、2級小型船舶操縦士の上級であり、上級の免許を受けたときには下級の免許は効力を失うため。

問 乗組みの特例として、航行の安全を確保することができることを認める船舶について、国土交通大臣が乗組み基準によらないことを許可することができる事由を二つ述べよ。【法第20条、規則第63条、第64条】

(模範解答)

- ・ 船舶が特殊の構造又は装置を有していること。
- ・ 航海の様相が特殊であること。
- ・ 入渠し、又は修繕のため係留していること。
- ・ 本邦以外の地を根拠地として専らその近傍において漁業に従事すること。
- ・ 日本船舶を所有することができない者に貸し付けられた日本船舶（マルシップ）に（STCW）条約の締約国が発給した条約に適合する資格証明書を受有する者が乗り組むこととされていること。
- ・ 乗組み基準において考慮された船舶の航行の安全に関する事項に照らし特殊であると国土交通大臣が特に認める事由。

問 日本国民がSTCW条約の締約国を旗国とする15万トンのタンカーを船舶のみ借り入れた場合、この法に定める船舶所有者たる日本国民は、この法に定める乗組み基準に従い、海技士を乗り組ませる必要があるか否か述べよ。また、その理由を述べよ。【法第2条】

(模範解答)

ない。理由：この法律における「船舶」とは、日本船舶を所有することができる者（日本国民）が借り入れた日本船舶以外の船舶（外国船）をいうが、STCW条約の締約国の船舶は除かれる。

問 2級小型船舶操縦士（第一号限定）試験及び特殊小型船舶操縦士試験を受けるために必要な年齢を述べよ。また、いつまでにその年齢に達していなければならないのか述べよ。

【規則第98条第1項】

(模範解答)

- ・ 15歳9月以上。
- ・ 試験開始期日（試験開始日）の前日までに達していなければ、受けることができない。

問 更新期間（海技免状の有効期間の更新を申請する事が出来る期間）の全期間を通じて、ケープタウンを基地として操業する漁船の船長として乗り込んでいる者は、海技免状の有効期間の更新を申請する事ができるのか述べてよ。また、いつ・どのような書類を添えて申請するのか述べてよ。【規則第9条の5の3】

(模範解答)

できる。申請方法：更新期間の全期間を通じて本邦以外の地に滞在する場合は、その事実を証明する書類を添えて更新期間前に申請が出来る。

問 船舶の船長のことを「船舶職員」というときと、「小型船舶操縦者」というときがあるが、その違いを簡潔に述べてよ。【法第2条第2項、第4項】

(模範解答)

小型船舶操縦者というときは、総トン数20トン未満の船舶又は総トン数20トン以上の船舶であってスポーツ若しくはレクリエーションの用のみに供する長さ24m未満の船舶の船長のことであり、船舶職員というときは、小型船舶以外の船舶の船長のことである。

問 Aさん所有のプレジャーボートを、Bさんに船舶のみの貸渡しをした場合、この法律に規定する船舶所有者とは誰か述べてよ。また、その理由を述べてよ。【法第3条】

(模範解答)

Bさん。理由：この法律のうち、船舶所有者に関する規定は、船舶貸借の場合には船舶借入人に適用するため。

問 日本国民がSTCW条約の締約国以外の国を旗国とする15万トンのタンカーを船舶のみを借り入れた場合、この法に定める船舶所有者たる日本国民は、この法に定める乗組み基準に従い、海技士を乗り組ませる必要があるか否か述べてよ。また、その理由を述べてよ。

【法第2条】

(模範解答)

ある。理由：この法律における「船舶」とは、日本船舶を所有することができる者（日本国民）が借り入れた日本船舶以外の船舶（外国船舶）をいうため。

問 海技試験の筆記試験において、基準点に達した試験科目について免除を受けることができる期間を述べてよ。また、その場合に必要な書類を述べてよ。【規則第53条第1項】

(模範解答)

- ・ 基準点に達した海技試験の開始期日から起算して三年以内
- ・ 筆記試験科目免除証明書

問 4級海技士（航海）資格についての海技免許を受けようとする者が、修了していなければならぬ海技免許講習を二つ述べてよ。【規則第3条の2】

(模範解答)

- ・ レーダー観測者講習
- ・ レーダー・自動衝突予防援助措置 (ARPA) シミュレータ講習
- ・ 救命講習
- ・ 消火講習
- ・ 航海英語講習

【船舶安全法】

凡例：「法」とは、船舶安全法をいう。

問 法第5条第1項第4号において、臨時航行検査は、どのような場合に受検しなければならないと規定されているか述べてよ。【法第5条第4号】

(模範解答)

船舶検査証書を受有しない船舶を臨時に航行の用に供するとき。

問 航行区域が沿海区域の場合において、満載喫水線の標示が義務づけられているのはどのような船舶か述べてよ。【法第3条第2号】

(模範解答)

長さ24メートル以上の船舶。

問 平水区域を航行区域とする総トン数200トンの貨物船の船舶検査証書の有効期間は何年か述べてよ。【法第10条第1項】

(模範解答)

6年

問 国土交通省令に定める事由により、船舶検査証書の有効期間満了日までに、定期検査を受検できない船舶について、当該船舶の従前の船舶検査証書は、当該証書の有効期間の満了後から最大何月まで延長することができるか述べてよ。【法第10条第2項】

(模範解答)

3月

問 法第26条において、船舶検査の受検義務が、船舶管理人に課せられるのは、どのような場合と規定されているか述べてよ。【法第26条】

(模範解答)

船舶共有の場合であって、船舶管理人を設定している場合。

問 法第5条第1項第4号において、臨時航行検査は、どのような場合に受検しなければな

らないと規定されているか述べよ。【法第 5 条第 4 号】

(模範解答)

船舶検査証書を受有しない船舶を臨時に航行の用に供するとき。

問 漁船の場合において、満載喫水線の標示が義務づけられるのはどのような船舶か述べよ。

【法第 3 条第 3 号】

(模範解答)

総トン数 20 トン以上の船舶。

問 沿海区域を航行区域とする総トン数 200 トンの旅客船の船舶検査証書の有効期間は何年か述べよ。【法第 10 条第 1 項】

(模範解答)

5 年

問 定期検査の結果、船舶検査証書の交付を受けることができる船舶について、当該船舶の従前の船舶検査証書の有効期間満了日までに、国土交通省令に定める事由により、新たな証書の交付を受けられない場合、当該船舶の従前の船舶検査証書は、当該証書の有効期間の満了日の翌日から最大何月まで効力を有するか述べよ。【法第 10 条第 3 項】

(模範解答)

5 月

問 法第 26 条において、船舶検査の受検義務が、船舶借入人に課せられるのは、どのような場合と規定されているか述べよ。【法第 26 条】

(模範解答)

船舶貸借の場合。